



巻頭言 安曇野市の財政について

令和 7 年度は旧 5 町村が合併して安曇野市になって 20 周年の節目の年になります。この間、合併特例債（※ 1）という有利な地方債を利用し、市役所本庁舎、各地域の交流センター、総合体育館など様々なハード事業を進めてきました。この特例債は 7 年度までで、8 年度からは使えなくなるので、これまでのような施設整備はできなくなり、施設更新時には統廃合も避けては通れなくなるでしょう。小中学校の長寿命化など必要なハード事業はやらなければなりませんから、多額の費用がかかるハード事業の財源を今後どう工面していくのか課題です。また、合わせてソフト事業もしわ寄せを受けることになります。財源不足の時に取り崩す財政調整基金（※ 2）は 6 年度末で残高が 47 億円、7 年度に約 11 億円を取り崩し、その後減り続けて 13 年度には約 4 割減の約 29 億円になります。財政調整基金は 5 年度までは 50 億円をキープしていましたが、29 億円の残高で大丈夫なのかという点を行政に確認したところ、「標準財政規模（※ 3）の 10% という目安はキープしている。」との答弁でした。今後厳しくなることが確実な財政状況で、市の歳入をどうやって増やしていくのか大きな課題です。3 月定例会の一般質問では「地域

経済を活性化する観光施設整備」というテーマで事業性・経済性の高い施設整備をしようと提案したのもその課題意識からです。社会増、自然増を含めた人口増、ふるさと納税の増加、観光による経済効果アップ、産業団地の整備など、歳入増の施策を考えていかなければなりません。

※ 1 事業費の 95% まで借り入れでき、返済する償還金の 70% を国が負担する地方債。市の負担は約 33% で済む。

※ 2 自治体が積み立てている基金。財源に余裕がある年度に積み立て、財源不足の年度に取り崩す。

※ 3 地方公共団体が標準的な行政活動を行うために必要な経常的な一般財源の規模を示すもの

令和 7 年度の市の事業

私が注目している新年度事業は、

- ・ 0 ～ 18 歳の医療費の自己負担無料化分で 7568 万円。今までかかっていた窓口 500 円払いも無しの完全無料化に。

- ・ 認定こども園の園庭芝生化で約 1 億 8884 万円。年度を分けて全園の芝生化を進めます。

- ・ 明科のアウトドア拠点整備で約 1 億 4 千万円。一般質問でも取り上げたセンターハウスがどのようなものになるのか。令和 8 年度運用予定です。

- ・ 新たに起業する個人事業主を対象にした創業支援補助金で 1490 万円。

みなさん、こんにちは。安曇野市議会議員の増田望三郎です。安曇野市政や議会が市民にとって身近になるために、虹（＝ Rainbow レインボウ）の架け橋となるような議員活動をしていきます。望三郎の活動はブログやフェイスブック、インスタでもどうぞ。

- ・ 大学生対象のオープンファクトリー事業で 291 万円。都内＆県内学生の UIJ ターンにいざなう地元企業の見学バスツアーを企画。
- ・ 市内の中小企業に就職した際の奨学金返済を支援する事業で 200 万円。
- ・ ゼロカーボンの取り組み。公共施設の照明の LED 化で 2 億 2208 万円。公共施設への太陽光パネル設置、バイオマス燃料の市内温浴施設への供給などで 2 億 3167 万円。
- ・ 水資源対策で約 3000 万円。松本広域で地下水位の一斉測水調査の実施。水資源の保全を広域で進めていくための最初の一步です。
- ・ 安曇野ナンバーの交付開始（7 年 5 月～）により、市公用車のナンバー付け替えで 1061 万円。以上、一部ですが予算案の説明でした。

サポーターからの応援メッセージ 43



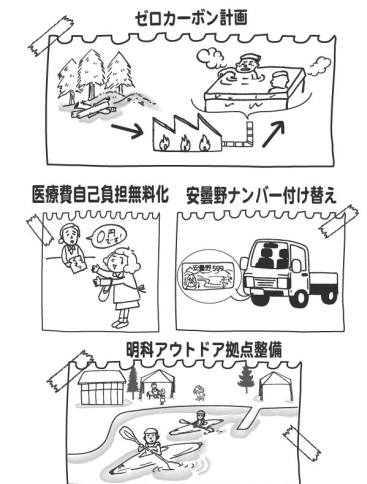
松村暁夫さん（三郷／農業／おぐらやま農場）

彼と初めて会ったのは 3 6 年前。長く彼を一友人として見てきました。2 0 年ほど前になぜか同じ地域に住むようになって、1 2 年前に彼が市議会議員に出るといった時、これは彼の天職だと思いました。転職じゃなくてね。

僕も（きっと彼も）この地域が大好きだし、安曇野を子どもたちのふるさとしてやりたい、そして自分たちの人生を最高に楽しいものにしたいと願って、ここで仕事を始め暮らしてきて、彼が議員になると決意した時は本

●プロフィール

大分県出身 56 歳。東京経由で安曇野に移住し 22 年目に。三郷小倉に妻、妻の両親と暮らす。自給の農業をしながら、出会いと体験の宿『安曇野地球宿（ちきゅうやど）』を経営。安曇野市議 3 期目。好きな言葉は『出会い、共感、展開』



当に嬉しかった。自分にはできない分野で安曇野の町づくりに活躍してくれる姿が目につかぶようでした。

実際に彼は 3 期 1 2 年の中で、市議会の空気を換えていく大きな役割を果たしてきたと思います。とにかく人が好きで、先輩・年配の議員さんや、市長さんはじめ行政の方たちにも物おじせず、ハートフルな本音で意見を交わし合い、持ち前の発信力と巻き込み力で、誰かの願いや幸せを掛け算で作り出すことに情熱を燃やして日々動いてきた彼の仕事が、この町のローカルな政治に興味関心を持つ人を少しずつ増やし、前回の市議会選挙に若い世代が挑戦してくる土壌を作っています。まだまだやり残している仕事如山積みですから、市政に関わる分野で更に活躍してもらいたいし、とことん人生楽しみ切ったら、私も含めてこの町の土にな리ましょう。その頃には無施肥栽培がスタンダードになった浄化された土壌から、最高の地下湧水が流れ出るふるさとが実現していますよ。

3月定例会の一般質問

【質問1】 地産地消と環境に

やさしい安曇野の学校給食

望市議 農作物の地産地消推進は地域の農業振興と経済活性化に寄与する重要な取り組み。給食センターが購入したい野菜の情報と生産者側が出荷したい野菜の情報をマッチングさせる細やかな連携が必要。地産地消を進める専任コーディネーターの職員配置が必要だと考えるが。

部長 J A あづみの方で給食の食材に関して関わっていただいている方がいる。今のところコーディネーターの配置は考えていない。

望市議 なぜ環境に優しい給食を実施するのか。

部長 フードマイレージ（※）を減らし、地域内流通を促進させ、環境に優しい給食につながる。あわせて子供たちに有機農業を含めた農産物の生産背景に触れてもらう食農教育にもつながる。

（※ 食料の生産地から消費地までの輸送距離と量をかけ合わせた環境への負荷を示す数値指標のこと。）

望市議 子どもたちが環境に優しい給食の理解を深めていくことが大切。それは自分たちが向かうべき社会の在り方を考え、見出ししていくことにつながる。見解を。

教育長 子供たちには郷土への愛着と誇りを持って成長してほしいと願い、安曇野らしい食育に力を入れて取り組んでいる。地球環境に配慮した行動が児童生徒一人一人ができるよう一層の充実を図る。

●望三郎の考え…… 生きることは食えることです。その食えることを他人に任せきりにしない。そしてどんなものを食べていくのか。これらのことを、子供たちが学校給食を通じて、安曇野の大人たちから感じ、学んでいけるようにしたいです。

【質問2】 地域経済を活性化する施設整備

望市議 穂高の等々力家は収益性の高い施設整備をするのか。それはこれまでのような行政主導のやり方では難しい。新たな官民連携の事業手法のチャレンジを。

部長 事業利益を維持管理や設備投資に還元することを想定しており、収益性の高い施設を考えている。民間の柔軟な発想とノウハウを生かして、活用方法を限定せずに事業提案の募集を行った。選定された事業者と適切な事業手法を調整していく。

●望三郎の考え…… 公共施設の整備において2つの観点で市も官民連携の在り方を捉え直し、新たな事業手法にチャレンジするときだと考えます。1つ目は観光関連の施設整備は、より地域経済を活性化する、すなわち事業性を持つべきという観点。2つ目は合併特別債事業も終わり、今後厳しさが予想される財政状況を迎える中で、施設整備においても財源や資金調達面で民間の力を借りる必要性があるということ。民間事業者と新たな手法も含めて組む時に、キレキレの事業者たちと渡り合える、民を生かしていく力がこれからの行政や議員にも必要になってくると思います。

松本大学の大学生との懇談会

松本大学教育学部准教授上月康弘さんから申し出をいただき、学生たちと政治やまちづくりをテーマに懇談をしました。学生たちに政治家のイメージを聴くと、「偉そう（偉ぶる）」、「金に汚そう」、「世襲でやってる」などの意見が出てました。そんなイメージを打ち破る議員を目指していることを、「社会起業家的地方議員」という言葉とともに、移住、半農半エックス、ゲストハウス、シェアハウス、

まちづくり会社、ウーフ、ギャップイヤーなど、私にまつわるあれこれをたっぷり話せてもらいました。

議員はまちづくりの様々な課題を知り得る立場にある。行政に対して、チェックや要望や提案をしていくということが議員本来の仕事。しかし、これからの議員は「ああしろ、こうしろ」と、ただ言うだけではなく、いろいろなつながりを生かして、Bポジション（Bridge = 橋渡し）の役割をし、そこから展開する様々な市内外のネットワークを駆使して、安曇野市に新しい価値を生み出す、そんな社会起業家的な議員でありたいと思っています。学生たちが一歩踏み出して、動き出してみるキッカケになれば嬉しいです。



大学生たちと政治とまちづくりを語り合う

望三郎議員とのおしゃべり会

日時：4月27日（日） 午後2時～4時
場所：蔵のカフェレストラン清雅（豊科3550-1）

※参加者は飲み物をご注文ください。参加議員は望三郎だけです。

市政の様々な課題や市民のみなさんが関心あるテーマについて、望三郎議員の考えを聴いてみたい、自分の考えも聞いてもらいたいという方、どうぞご参加ください。

